

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4 年 9 月 28 日

設置・運営主体	株式会社インフィニティプラネット		
設置主体			
経営主体			
事業所名 (施設名)	インフィニティ保育園柳崎園	種別	保育所
所在地	〒 333-0861 埼玉県川口市柳崎2-25-9		
電話	048-423-3611		
FAX	048-423-3619		
Email	r.miyahara@infinityplanet.co.jp		
URL	http://infinityplanet.co.jp/		
施設長氏名	宮原 重則		
調査対応担当者	宮原 重則	(所属、職名：)	
利用定員	38 名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
理念・基本方針	<p>子ども達の感性は、小さい時の育ちの中での体験が豊富なほど豊かなものとして育まれます。自然の中にこそ育むさまざまな感動があると考え、自然体験・感動体験を大切にし、子ども達の豊かな感性を育みます。また、集団生活を通して、友との触れ合いを大切にします。集団の中でのすばらしい、励まし合いや協力の楽しさを学びます。時代に求められるコミュニケーション能力の基礎を学びます。遊びの中にも異年齢集団の良さを生かし、戸外保育の楽しさの中で、社会的ルールを学びます。交通ルール、社会規範の基礎を学びます。がまんのできる子として、本当の楽しさを味わいます。子ども達の一人ひとりのよさを伸ばすため、自分の思いや考えをお友達の前でお話しするスピーチタイムを大切にします。「静」と「動」のバランスのとれた保育で、子ども達の心と体を育みます。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	7:00-19:00		

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	5	5			
1歳児	6	6			
2歳児	6	6			
3歳児	7	7			
4歳児	7	5			
5歳児	7	7			
計	38	36		—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

常勤職員数		14人	
うち	保育士	10人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	1人	その他() 3人
非常勤職員数		人 (常勤換算 人)	
うち	保育士	人 (常勤換算	人)
	保健師・看護師	人 (常勤換算	人)
	栄養士・調理員	人 (常勤換算	人)
	その他()	人 (常勤換算	人)
(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 2人	非常勤： 人
	退職	常勤： 2人	非常勤： 人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳 (36 歳)	
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年 (3 年)	
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有	—
延長保育	有	
休日保育	無	
障害児保育	有	—
一時保育	有	
地域子育て支援センター	無	
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	無	
アレルギー等対応給食	有	—
その他(事業名:)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【実習生の受け入れ】

・令和 3年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人
介護福祉士 人
その他 1人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準(昭和56年)に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	166.06 m ²
	児童1人あたり 4.37 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m ²
	児童1人あたり m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成 16年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

保育園利用保護者には、「保育所を利用している保護者に対する子育て支援」として、毎日の登園時・降園時に保護者の思い・声の聴取に職員全員が業務として行っております。また、毎日保護者との通信手段として、アプリを利用して保護者の声を聴いております。さらに、年数回の保護者との保育懇談会を実施し、意見等にも対応しております。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

①異年齢保育の実施 ②自然体験保育の実施 ③年間計画に基づく英語あそび・体力づくり保育 ④年長クラスでのゴミ発見隊活動 ⑤高齢者福祉施設訪問等。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

1 回 （平成 30 年度）